

令和7年度

長崎県防災推進員（自主防災リーダー）養成講座

長崎県では、諫早大水害（昭和32年）、長崎大水害（昭和57年）、雲仙普賢岳噴火災害（平成2年～平成7年）などにより大きな被害を受けています。近年では、東日本大震災や熊本地震、本年1月には能登半島地震が発生し甚大な被害をもたらしています。また、全国各地においても大雨や台風等による災害が相次いで発生しており、いつ、どこで起こるか分からない状況でありますので、日頃から災害への備えを行っておくことが大切となります。

最近では、地域の皆さんの命は自分達で守る体制（自助・共助）をつくることが重要であると言われています。

本講座を受講し、防災に関する知識・技術を身につけ、自分や家族を守りながら、地域や職場の「防災力」の向上に貢献しましょう。

「令和7年度長崎県防災推進員（自主防災リーダー）養成講座」開講のご案内

○開講日・開講場所

大村市会場	令和7年12月20日（土） 令和7年12月21日（日） の計2日間	大村市中地区公民館 （大村市古賀島町133番地31）
-------	---	-------------------------------

○受講対象：○自主防災組織のリーダー、防災ボランティア、民間企業の防災責任者、学生など地域・職場の防災の担い手やそれを目指す方で、長崎県内在住又は在勤の方。

○過去に当養成講座を受講された方、防災士資格取得者で、スキルアップや最新情報の取り組み等を希望される方。

○募集人員：大村市会場 80名

※申込みは先着順ですが、講座修了後に、自主防災組織に加入・活動するなど、県内の防災力向上に取り組まれる方を優先します。

○修了証書：全講座（2日間）を修了された方には長崎県知事名の修了証書を授与します。

○申込期限：**令和7年11月26日（水）締切** ※申込状況により早期に締め切る場合があります。

○受講料：無料（ただし、交通費及び昼食は各自でご負担下さい。）
※防災士資格取得試験の受験を希望される方は、別途受験料等が必要です。
（防災士資格取得試験の詳細は次頁を参照願います。**助成制度あり**）

○申込方法：日本防災士会長崎県支部：〒854-0075 諫早市馬渡町7-10
Eメール：y.kawanami@cream.plala.or.jp
お問合せ：090-4485-6800（支部長 川浪）

○受講決定：受講決定者には、別途防災士教本等を送付します。

この講座は長崎県が主催し、大村市総務部安全対策課と共催で開催します。

【防災士資格取得試験の詳細は次頁を参照してください】

～「防災士資格の取得を希望される方へ」～

- ・ 防災士資格は特定非営利活動法人日本防災士機構が認証する資格です。
- ・ 本講座(2日間)を全て受講された方のみ、防災士試験の受験ができます。
- ・ 防災士試験は、本講座終了後に特定非営利活動法人日本防災士機構が実施します。

＜受験料:3,000円＞＜認証料:5,000円＞は受験者の自己負担となります。※助成制度あり

○防災士資格取得試験の受験のための条件

- ※「防災士教本」その他受験に必要な書類は、受講決定通知と共に郵送します。
- ① 防災士教本(日本防災機構発行)の自学学習」によるレポート【受付時に提出】
 - ② 受講料 3,000 円を納付した証明用台紙(様式 23)【別途指定する】
 - ③ 本講座(大村市会場2日間)の履修

○防災士認証の条件

- ① 防災士資格取得試験の合格 ※③は合格通知を受けてから納付すること
- ② 普通救命講習の履修 ※今回、大村市消防署のご協力をいただき、プログラム内で実施
- ③ 認証料 5,000 円を納付した登録申請書(様式 33B)【別途指定する】

○防災士試験・認証に関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人日本防災士機構 TEL 03-3234-1511 検索 日本防災士機構

＜防災士資格認証登録申請までの流れ＞

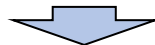
①防災推進員（自主防災リーダー）養成講座の受講決定

決定通知書とともに、防災士教本・自学学習の履修確認レポート用紙【A】・払込票、支払い証明用台紙（様式 23）【B】を送付します。



②防災士資格取得試験の受験申込

受験希望者は送付された払込票で金融機関に受験料（3,000 円）を納付し、別途指定する日までに支払い証明台紙【B】を提出してください。



③防災士教本の自学学習による履修確認レポートの提出

※事前に防災士教本を元に各自学習し、履修確認レポート【A】を作成してください。
※履修レポート【A】は研修会場の受付に提出してください。



④会場研修（全講義）の履修

・ プログラムに示した全ての講義の受講が必要となります（普通救命講習も含む）。



⑤防災士資格取得試験の受験

※研修 2 日目に全ての講義終了後、特定非営利活動法人日本防災士機構が試験を実施します。



⑥防災士認証登録申請 ※合格者のみ

※試験の合格者で、防災士認証登録を希望される方は、指定された払込票で金融機関に認証料（5,000 円）を納付し、別途指定する日までに登録申請書（様式 33B）を提出して下さい。※助成制度あり

長崎県防災推進員（自主防災リーダー）養成講座 会場研修プログラム

日 時：12月20日（土）、12月21日（日）

場 所：大村市中地区公民館（大村市古賀島町 133 番地-31）

日程・時限	12月20日(土)	12月21日(日)
8:30～9:00	受付	受付・連絡事項
1時限目 9:00～9:50	開講式・挨拶 行政の災害対応 (大村市総務部安全対策課)	地域防災と多様性への配慮 & 避難所の設置と運営協力 【演習】災害図上訓練(HUG) (講師 川浪 良次) (講師 瀬崎 弘幸)
2時限目 10:00～11:00	風水害・土砂災害等への備え (講師 高橋 和雄)	
3時限目 11:10～12:10	自主防災活動と地区防災計画 (講師 瀬崎 弘幸)	地震・津波への備え (講師 松島 健)
昼休み 12:10～13:00	—	—
4時限目 13:00～14:00	【講習・演習】救急救命講習 (講師 県央消防)	災害情報の活用と発信 (講師 長崎地方気象台)
5時限目 14:10～15:10		防災士に期待される行動 (講師 下村 静子)
6時限目 15:20～16:20		被害想定とハザードマップ & 【演習】災害図上訓練(DIG) (講師 旭芳郎) (講師 川浪良次)
7時限目 16:30～17:30	クロスロード(地区防災と多様性への配慮) (講師 松本 久仁子)	
8時限目 17:40～18:40	災害ボランティアの活動 (講師 社会福祉協議会)	修了式 防災士資格試験(17:45～)

◎上記の時間割及び講師は、講師の用務、交通事情等により変更する場合があります。

予定講師陣

- ・大村市消防局
- ・大村市総務部安全対策課
- ・旭 芳郎 日本防災士会長崎県支部顧問
- ・川浪 良次 日本防災士会長崎県支部支部長
- ・下村 静子 日本防災士会長崎県支部副支部長
- ・瀬崎 弘幸 日本防災士会長崎県支部事務局長
- ・高橋 和雄 長崎大学名誉教授・工学博士
- ・西田 賢人 長崎地方気象台防災業務係
- ・松島 健 九州大学付属地震火山観測研究センター
- ・松本 久仁子 日本防災士会長崎県支部女性局局长

◎五十音順 敬称略

会 場 案 内 （大村市会場）

【大村会場】

日 程：12月20日（土）、12月21日（日）、

場 所：大村市中地区公民館（大村市古賀島町 133 番地-31）



大村市中地区公民館

